

「（仮称）東京海上ビルディング計画」現場見学会（抽選）のご案内

一般社団法人日本免震構造協会
普及委員会教育普及部会

毎年、当協会普及委員会教育普及部会では免震建築物の現場見学会を開催しております。

このたび三菱地所設計様にご協力いただき、「（仮称）東京海上ビルディング計画」現場見学会を開催いたします。本建物は、主要構造部材である柱や床に国産木材をふんだんに使い、木の使用量が世界最大規模となる高さ約 110mの「木の本店ビル」となります。貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

参加希望の方は **10月26日(月)までに** 下記リンク先よりお申込み下さい。応募者が定員以上となった場合には抽選とさせていただきます。抽選結果は 10月30日(金)までにメールにて送付いたします。

記

1. 開催日時：①**11月25日(水) 13:30～16:00(予定)**

②**11月27日(金) 13:30～16:00(予定)**

※どちらの日程かお選びのうえ、お申し込みください。両方申し込んだ際は無効となります

2. 見学現場：「（仮称）東京海上ビルディング計画」現場

（計画地住所：東京都千代田区丸の内 1 丁目 2-1）

3. 定 員：30 名/各回

4. 集合場所：調整中

5. 参加費：無料

6. 応募条件：第 1 種正会員/第 2 種正会員/賛助会員に限る

7. 申込（応募者多数の場合は抽選）はこちら（申込締切：10/26(月)）

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/4b61be84889921>

8. 抽選結果：10月30日(金)までにメールにて連絡

9. 参加者案内：11月18日(水) までに送付予定（参加番号、当日案内）

10. 概 要：別紙参照

11. スケジュール（予定）

13:00～13:30 受付

13:30～13:35 自己紹介

13:35～14:35 概要説明

14:35～15:35 現場見学

15:35～15:55 質疑応答

15:55～16:00 総評・解散

12. 見学にあたっての注意点

※動きやすく汚れてもよい服装(長袖・長ズボン)、靴でおいでください。

※現場内の撮影は可能ですが、SNS 投稿は禁止です。

※見学の際は、周辺の状況に十分に注意し、担当者の指示に従って下さい。

※見学会当日、欠席される場合は必ず事務局（03-5775-5432）までご連絡お願い致します。

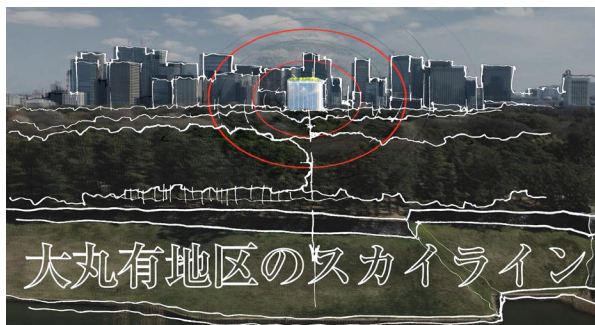
◇見学会問合せ先◇ 一般社団法人日本免震構造協会 事務局

TEL:03-5775-5432 e-mail: jssi04@jssi.or.jp まで

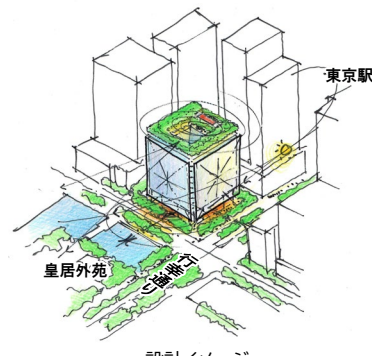


外観イメージ(東西側)

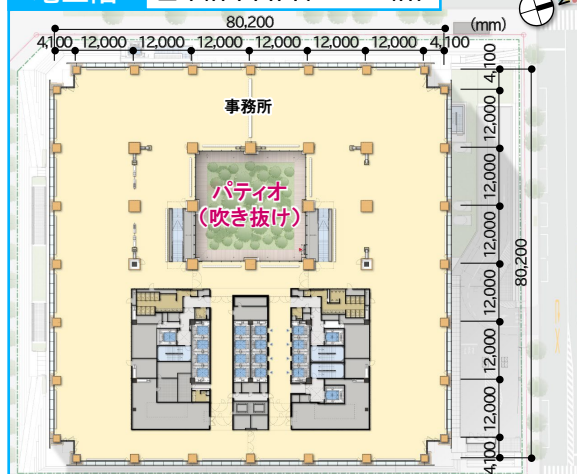
東京海上日動ビル本館および新館を解体し、新・本店ビルとして一体に建て替える計画です。日本の玄関口である東京駅と皇居を結ぶ行幸通りに面した場所に位置します。皇居からのすり鉢状のスカイラインを形成する建物ボリュームとし、「丸の内」の街並みに調和した外観としました。主要構造部材である柱や床に国産木材をふんだんに使い、木の使用量が世界最大規模となる高さ約110mの「木の本店ビル」として生まれ変わります。立ち並ぶ木の柱は、幾年もの長い月日をかけて成長し、集う人々に「安心」をもたらす存在となった力強い大木をモチーフとしており、季節や時間の移り変わりによって繊細に表情を変えるガラスのファサードに包まれ、美しく印象的な「キューブ(立方体)」を形作っています。



皇居側から見たイメージ

設計イメージ
(皇居外苑に面するビジネスセンターの窓口に)

地上階 基準階平面図(7~16階)



地上階は、約80m×80mの正方形の4隅を4.1m切り欠いた平面形状をしています。平面中央よりやや西側には、1階から屋上まで繋がる24m×24mのパティオ(吹き抜け)が配置されています。柱グリッドは、外周は12m×16.1m、中央は12m×12mで、オフィス空間は最大16.1mのロングスパンになっています。



パティオ越しに見る事務所フロア内観イメージ

屋上階



屋上イメージ

最上階には、屋上庭園を計画しています。緑豊かなオフィスビルの実現を目指しています。



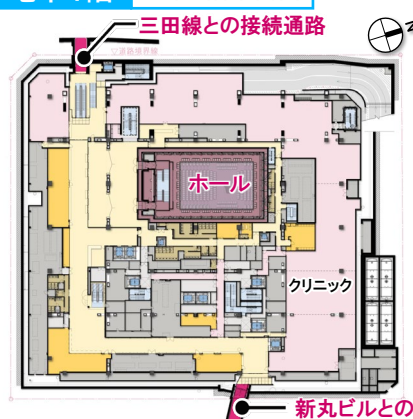
1階 1階から3階のアトリウム空間



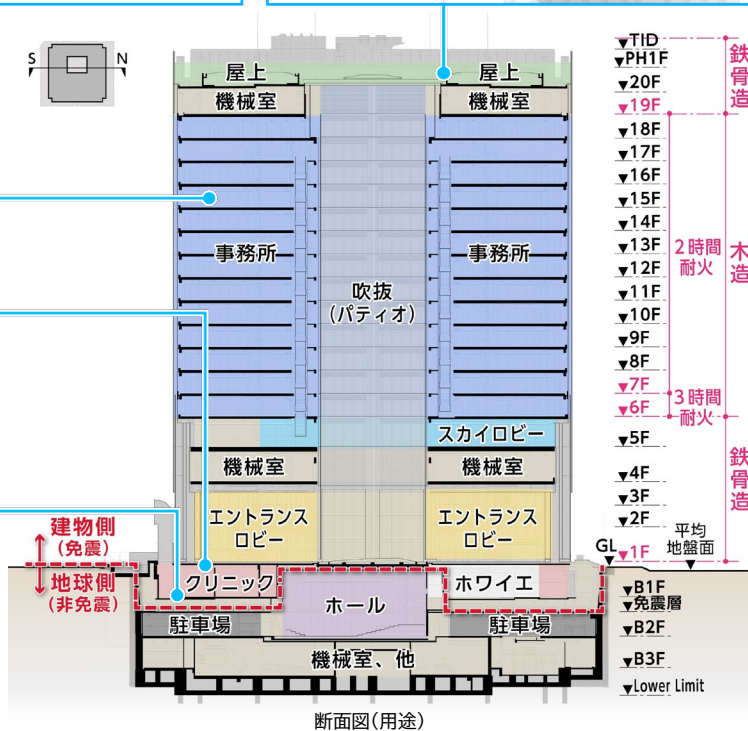
屋外と緩やかにつながるピアッツアのイメージ

建物低層部は、街に賑わいを与える空間として、高さ約15mの大規模なアトリウム空間(ピアッツア)を設けます。イベントの開催等も想定した、街に賑わいを与える明快なパブリックスペースの空間デザインとしています。

地下1階 地下1階平面図



地下1階は、地下鉄へとつながる貫通路や新丸ビルとの接続通路、店舗を計画しています。また、ホールをすることにより、街とのつながりにも配慮しています。



断面図(用途)

建物の規模は地上20階・地下3階で、地上6~18階に事務所を配置しています。来館者の水害対策として、周辺の地盤より約1m高い1階床面(TP+4.15)に上がり、3層吹き抜けとなっているエントランスを抜けて、5階のスカイロビー(オフィスエントランス)に行くことができるように設計しています。ビルの機能を維持する設備諸室は、地下3階、4階、19階に分散配置することにより、災害時の事業継続に配慮しています。

日本全国の木を使った、高くそびえ立つ木巨柱のようなビル

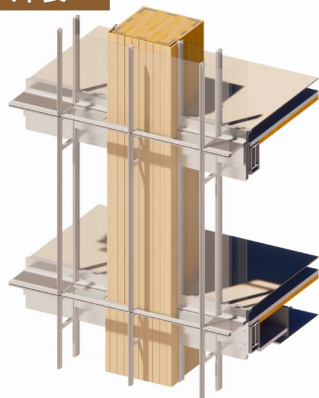
燃エンウッド®の柱 6階～18階



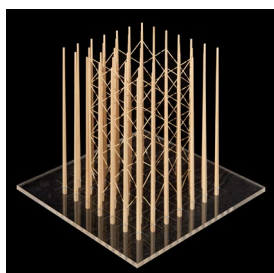
事務所フロア外周部イメージ

事務所執務室内の木柱は、最大で2,176mm×2,176mm、外周は1,516mm×1,516mm～1,216mm×1,216mmの正方形であり、設計コンセプトである力強い大木を表現する寸法となっています。国内の既存の集成材製造ラインで製作可能な柱サイズを超過することから、製作可能な木柱を4本で束ね、柱の上下をSRC造の仕口によって固定することにより、巨大な木柱寸法を実現しています。

外装

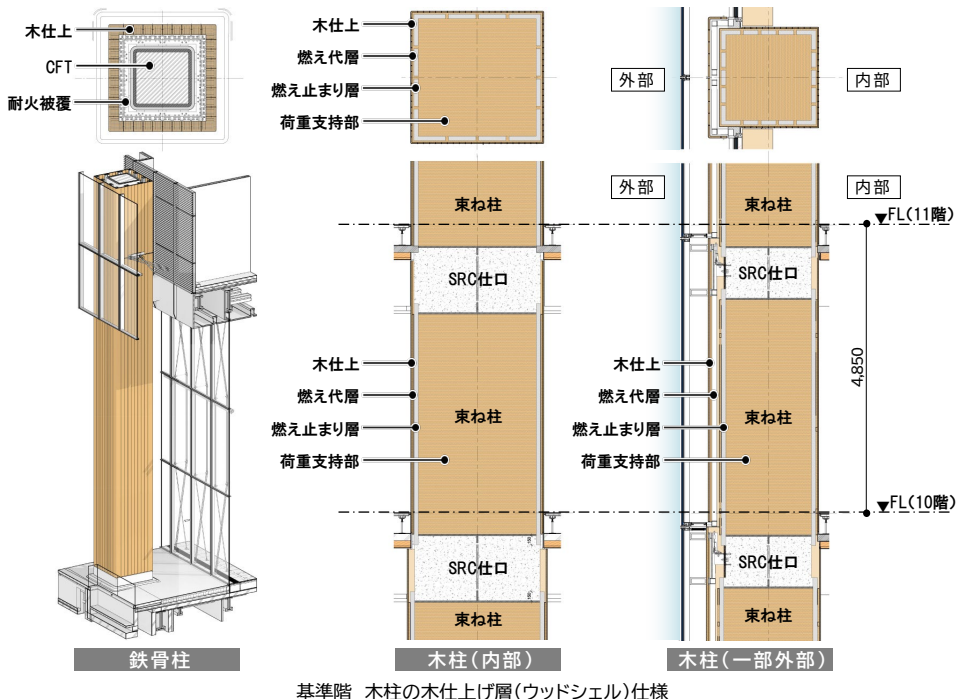


ダブルスキンファサードの外装



外部あるいはダブルスキン内の半外部空間に露出する木柱は、将来の更新の可能性や通風、防水、防腐の観点から、構造柱の外部には木仕上げ層（ウッドシェル）を設け、高くそびえ立つ木巨柱のデザインコンセプトを実現しています。

執務室内（建物外周部）にCLTを床の一部として利用しているため、天井高さを確保し、開放的な執務空間を実現するだけでなく外観的にも、木柱と調和したデザインとしています。



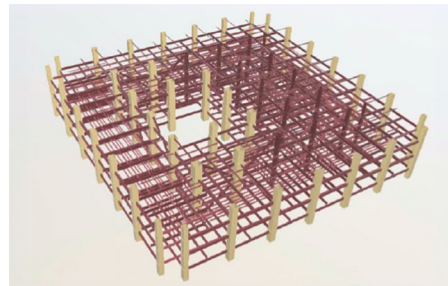
基準階 木柱の木仕上げ層（ウッドシェル）仕様

構造

S造・木造・SRC造を効率良く配置したハイブリット構造です。構造体もデザインの一部として表現するというコンセプトの基、事務所執務室内の木柱*1や、梁型、ブレースがあらわしで表現されたデザインとなっています。

6～18階の柱の過半（基準階の52本の柱の内、執務室内の40本の柱が木柱）とスラブの一部を木造化・木質化しています。災害後の高い事業継続性を必要とすることから、12mグリッドの床荷重は、13層を支持する木柱に作用する水平力を小さくするために、免震構造を採用しました。免震層上部の架構剛性を高めたり、免震構造による応答低減効果を高めるために、鉄骨ブレースを執務室内空間含めバランスよく配置しました。免震層上部の架構剛性を高め、免震構造による応答低減効果を確保しています。なお、免震層は地下1階と地下2階の間に設けた中間階免震構造としています。

*1: 竹中工務店が開発した耐火集成材「燃エンウッド®」

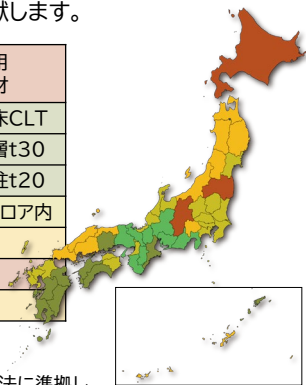


基準階架構モデル

国産木材を大量に使用

47都道府県の国産木材を大量に使用することにより、建設時CO₂排出量を削減します。我が国の林業の再生や地方における雇用の創出、地方創生、地域循環型経済の構築に寄与します。国産木材の利用など、サステナブルな社会の実現に貢献します。

カラマツ	構造用集成材
ヒノキ	構造床CLT 耐震層t30 内部柱t20
スギ	OAフロア内
クリ	内装
ナラ	内装
広葉樹	内装



*2: クリーンウッド法に準拠し、トレーサビリティの確保に努めるとともに、持続可能な森林（FSC認証林やSGEC認証林）から産出される木材の使用と国内外の認証取得（FSC/PEFC/SGECの各プロジェクト認証の取得）の推進に取り組んでいます。

認証番号 | SGEC/31-31-1757・PEFC/31-31-1757

建築地 東京都千代田区丸の内一丁目2-1
主用途 事務所、自動車庫、集会場、店舗、診療所等
発注者 東京海上日動火災保険株式会社
設計者 建築 Renzo Piano Building Workshop S.A.S
株式会社三菱地所設計

構造 株式会社三菱地所設計
設備 株式会社三菱地所設計
施工者 株式会社竹中工務店、株式会社大林組、清水建設株式会社、
鹿島建設株式会社、大成建設株式会社、戸田建設株式会社
による建築工事共同企業体

施工者 株式会社関電工、株式会社きんでん、
株式会社トーエネック
による電気設備工事共同企業体
高砂熱学工業株式会社、
新菱冷熱工業株式会社
による空調設備工事共同企業体
株式会社西原衛生工業所、
株式会社城口研究所
による給排水衛生設備工事共同企業体

敷地面積 10,147.61m²
建築面積 約6,800m²
延床面積 約130,000m²
最高高さ 約100m
階数 地上20階、地下3階、塔屋1階
構造 S造・木造・SRC造
木部材 柱、床
木材積 約7,000m³
樹種 カラマツ、スギ、ヒノキ、クリ、ナラ、広葉樹
木調達 クリーンウッド法に準拠*2